

情報セキュリティ・個人情報保護

■ マネジメントシステム

■ 方針

情報セキュリティ教育の実施

個人情報保護・
コンプライアンス



マネジメントシステム

当社は、お客様からお預かりした情報や個人情報の保護が重要であることを認識し、情報の漏えいや改ざんなどを防止するため、全社で情報セキュリティの管理体制を設けています。また、行動基準「情報の活用と管理について」や、情報セキュリティ方針、管理規程、ガイドラインなどを策定し、組織的、技術的、物理的な安全管理策の導入により、情報の正確な記録、適正な管理・利用・廃棄、情報の盗用・漏えい・改ざんの防止など、情報セキュリティの確保に取り組んでいます。また、定期的に情報セキュリティの内部監査を実施し、情報の取扱い状況を確認、評価し、改善に努めています。

万が一、事故が発生した場合に被害を最小限にとどめることができるように、報告および対応体制を整備し、事故の原因究明と再発防止に向けた取組みを行います。

[WEB 当社のISO27001 認証取得事業場リスト](https://www.panasonic.com/jp/privacy-policy/iso27001.html)
<https://www.panasonic.com/jp/privacy-policy/iso27001.html>

方針

当社は、経営理念に基づき、製品やサービスによってお客様の満足と信頼を得るためには、お客様・取引先様などステークホルダーからお預かりしている情報や個人情報をみなさまの大切な財産であるとともに、当社にとっても価値ある経営資源と認識し、適切に保護し、取扱うことが重要であると考え、その徹底に取り組んでいます。

情報セキュリティ教育の実施

当社は、従業員一人ひとりが情報セキュリティの意識や知識を高め、適切に情報を管理することができるように、全従業員向けに適正な情報管理の教育や標的型攻撃訓練、入社時・昇格時などの階層別教育、お預かり情報・個人情報の取扱者向け教育など、対象者毎に、毎年必要な情報セキュリティ教育を実施しています。

個人情報保護・コンプライアンス

近年、各国で個人情報保護法制が制定・改定され、個人情報保護コンプライアンスの徹底が重要であることを認識しています。

当社では、昨今のIoT事業拡大等に伴い、お客様のライフログなどパーソナルデータの取扱い機会がグローバルに増加するため、より一層プライバシー保護に配慮したデータ管理に努めています。

また、EU一般データ保護規則(GDPR)、米国カリフォルニア州 消費者プライバシー法(CCPA)など、各国法順守のため、対応マニュアルなどを整備し、従業員教育などの取組みを行い、コンプライアンスと社会への説明責任を果たす取組みを強化しています。

▶個人情報保護方針

1. 当社は、個人情報を取り扱う組織ごとに個人情報保護の責任者を置き、適切な管理に取り組みます。
2. 当社は、利用目的や当社の窓口などをお知らせした上で、ご了解いただいた範囲内で個人情報を取得いたしません。
3. 当社は、ご了解いただいた目的の範囲内で、個人情報を利用いたします。
4. 当社は、あらかじめご本人様からご了解いただいている場合、法令で認められている場合を除き、個人情報を第三者に提供または開示いたしません。
5. 当社は、ご本人様よりご自身の個人情報の照会などについて担当の窓口にご連絡いただいた場合は、適切に対応します。
6. 当社は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するために、個人情報を安全に管理し、セキュリティの確保・向上・是正に努めます。
7. 当社は、関連する法令、その他の規範を順守するとともに、環境の変化に合わせ、個人情報保護の取り組みの継続的な改善、向上に努めます。

「個人情報保護法」に基づく公表事項や個人情報開示請求については下記のサイトをご確認ください。

[WEB](https://www.panasonic.com/jp/privacy-policy.html) <https://www.panasonic.com/jp/privacy-policy.html>